令和7年度教職員講座~郷土の資料を授業に活かすために~開催要項

1 目的

学校教育における児童・生徒の教科学習や郷土学習等を支援するため、学芸専門員等による 常設展示の解説等をとおして、鹿児島の歴史と文化について理解を深めるとともに、学校教育 における黎明館の活用について、教職員と黎明館職員の連携を育む機会とする。

2 内容

- (1) 黎明館の概要と学校教育での利用(免除申請,展示案内制度等)方法について。
- (2) 黎明館の常設展示や展示資料についての解説、体験学習室の利用体験。
- (3) 郷土資料の学校教育での活用について考えるワークショップ。
- 3 日時

令和 7 年 8 月 7 日 (木) $9:30\sim16:25$ 令和 7 年 8 月 8 日 (金) $9:00\sim16:00$

4 会場

黎明館3階講座室,常設展示(1階~3階)及び御楼門

5 受講対象者及び人数

県内の小・中・高等学校教職員・特別支援学校教職員 20名程度

- ※ 原則として各学校2名以内,2日間とも参加できる方
- ※ 応募者多数の場合は抽選(ただし、「教職員講座」を初めて受講希望する方を優先)
- 6 受講料無料

7 受講申込

(1) 申込方法 電子申請



下記の申込期間中に、右上のQRコードを読み取り、教職員講座の参加申込ページにアクセスしてお申し込みください。また、黎明館ホームページの「教職員講座」からもアクセスできます。お申込みが完了しましたら、確認メールが自動配信されます。 URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/i7PnVuBH

(2) 申込期間 令和7年6月3日(火)~6月27日(金)

【お問い合わせ先】 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 学芸課 教職員講座担当 竹添 和寿

電話:099-222-5396

8 ワークショップ

「郷土の資料を授業に活かそう」というテーマで、教科書とリンクした郷土資料の活用について討議をします。その際、参考となる**各校種の教科書や副読本などをお持ちください。**

なお、社会科や芸術科に限らず、教科横断的な視点から、必要と思われる教科の教科書をお 持ちください。

9 当日の日程

■ 令和7年8月7日(木)

9:30~ 9:45(15) 開講式(・挨拶・職員紹介, オリエンテーション)

9:45~10:10(25) 黎明館の概要と学校教育での利用

(10:10~10:20) 休 息

 $1 \ 0 : 2 \ 0 \sim 1 \ 1 : 0 \ 0 \ (40)$ 【1班】バックヤード見学・体験学習室の利用体験

【2班】企画展解説・見学

(11:00~11:10) 休息・移動

11:10~12:00 (50) 先史・古代の鹿児島

|(12:00~13:00)昼食・休憩

13:00~13:50(50) 中世の鹿児島

(13:50~14:00) 休 息

14:00~14:50 (50) 近世の鹿児島

| (14:50~15:00) 休 息

15:00~15:50 (50) 幕末・維新の鹿児島

(15:50~16:00) 休 息

 $16:00\sim16:20$ (20) ワークショップ1 (班メンバーの紹介と本日の振り返り)

16:20~16:25 (5) 諸連絡

■ 令和7年8月8日(金)

9:00~ 9:50 (50) 御楼門・鹿児島城の見学・解説

※ 荒天時は、ワークショップの時間へ変更します。

| (9:50~10:10) 休 息

10:10~11:00(50) 近・現代の鹿児島

|(11:00~11:10) 休 息

11:10~12:00 (50) 鹿児島の民俗

| (12:00~13:00) 昼食・休憩

13:00~13:50 (50) 鹿児島の美術・工芸

|(13:50~14:00) 休 息

14:00~15:50 (110) ワークショップ2「郷土の資料を授業に活かそう」

(途中適宜,休息をはさむ)

①各自で授業の構想 ②グループ内での発表

③グループごとの発表 ④総括

15:50~16:00 (10) 閉講式 (・ 挨拶 ・ アンケートの記入)

10 準備するもの

(1) 両 日:ネームホルダー (首から下げるタイプ)

(2) 2日目:動きやすい服装・靴・帽子・タオル

11 注意事項

- (1) 台風接近・災害発生などの天候不良により本講座を中止することもありますので、あらか じめ御了承ください。
- (2) 昼食は、弁当を持参するか、館内レストラン(城山シーズニング)等を御利用ください。 弁当持参の場合、昼食場所は、講座室になります。

12 その他

受講していただいた学校の中から、「黎明館出前授業」の実施をお願いさせていただくこと があります。